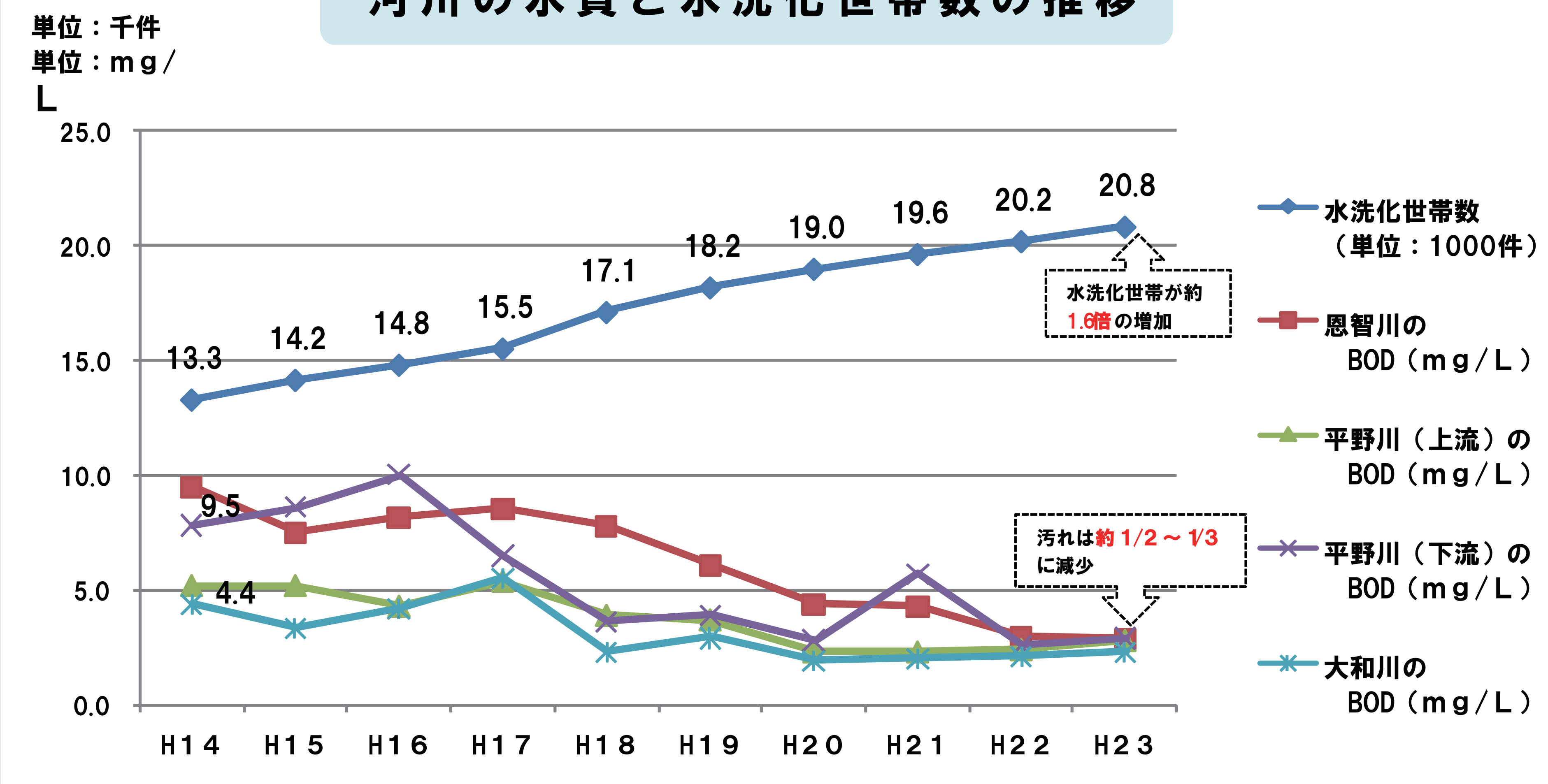


柏原市の水環境改善への取り組み

～未来に残そう！きれいな水辺～

河川を汚す主な原因が家庭からの生活排水や工場等からの事業排水と言われています。下水道はこれらの汚れた水を集め、処理場で魚が住めるようなきれいな水に処理してから川や海に戻します。みなさまの生活環境を良くして、河川の水質を改善するという重要な役割を担っています。柏原市では、これまで積極的に下水道の整備を進めてきたことで、現在では柏原市全体で、約81％（平成23年度末）の市民のみなさまが下水道に接続できるようになりました。これからも更に、より多くの方々に快適な生活をしていただくため下水道の整備を進め、下水道計画区域外の地域では浄化槽の整備（市町村が設置）を進めてこども達が遊べるきれいな川をめざしています。

河川の水質と水洗化世帯数の推移



左記グラフは、柏原市内の水洗化世帯と市内を流れる主な河川のBODの推移です。

下水道への接続が増えるに従い河川の水質も向上しています。

※BODとは・・・

川の水質はBODという指標ではかります。これは「生物化学的酸素要求量」と言い、生物が有機物を分解するのに必要な酸素量です。数字が少ないほど水がきれいな状態です。3.0 mg/L以下ならアユが息できるとされています。

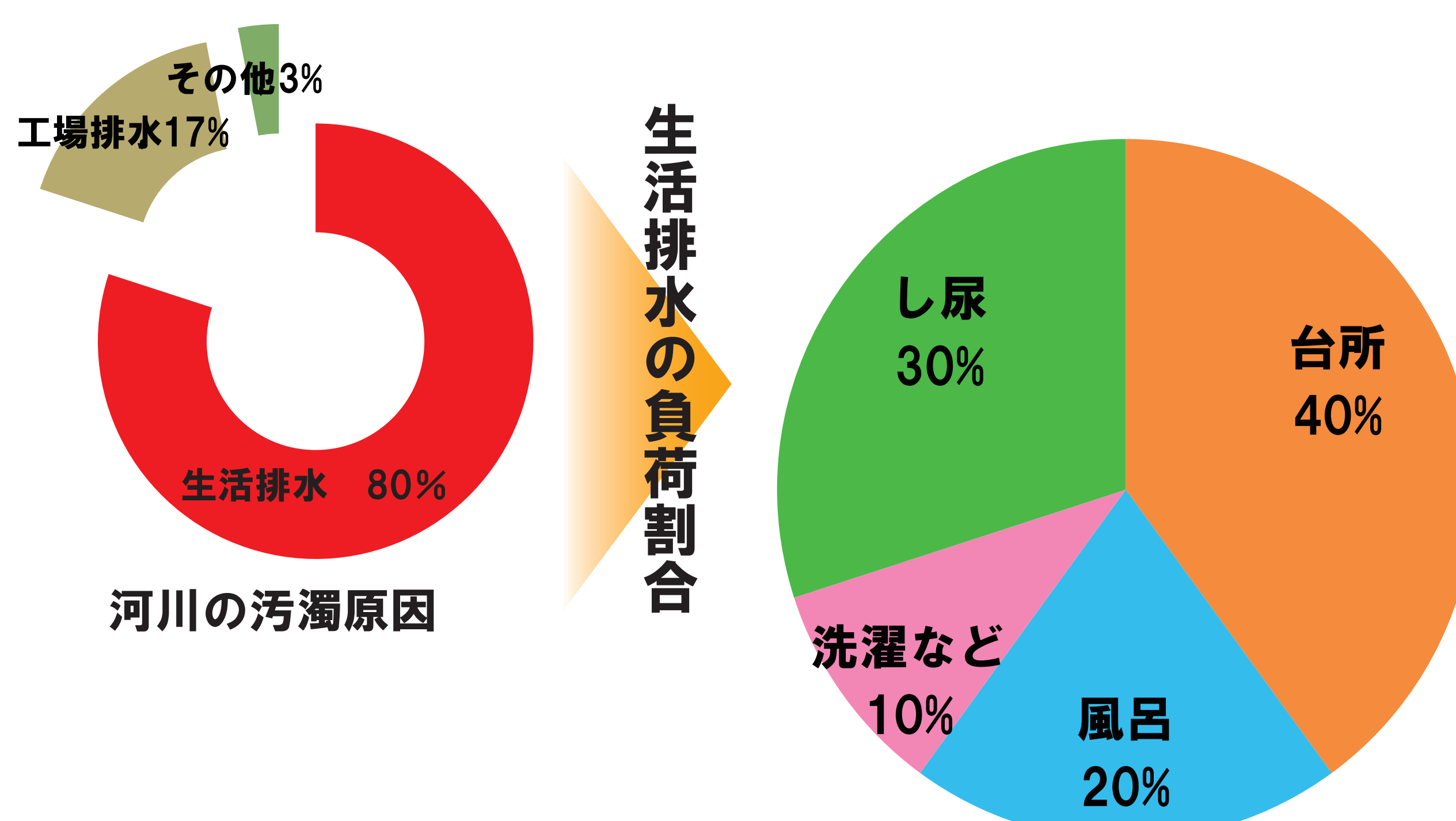
水洗化世帯数と水質の推移

市では、下水道が完成した地域の方にはできるだけ早期に下水道へ接続していただき、柏原市内を流れる河川の水質をもっともっときれいにしたいと考えております。まだされていない方は、早期の接続をお願いします。

区分	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
水洗化世帯数（単位：1000件）	13.3	14.2	14.8	15.5	17.1	18.2	19.0	19.6	20.2	20.8
恩智川のBOD（mg/L）	9.5	7.5	8.2	8.6	7.8	6.1	4.4	4.3	3	2.9
平野川（上流）のBOD（mg/L）	5.2	5.2	4.3	5.4	3.9	3.7	2.3	2.3	2.4	2.8
平野川（下流）のBOD（mg/L）	7.8	8.6	10	6.5	3.6	3.9	2.8	5.7	2.6	2.9
大和川のBOD（mg/L）	4.4	3.3	4.2	5.5	2.3	2.9	1.9	2	2.1	2.3

河川の汚濁の現状

本市を東西に縦断する代表的な河川である大和川の水質については、流域市町村一丸となって、様々な取り組みを実施した結果、徐々に水質は改善されてきています。柏原市域を流れるその他の河川（恩智川や平野川等）も同様です。河川における水質汚濁の原因の8割は生活排水です。今後もよりよい水辺環境づくりをしていくためには、生活排水対策の取り組みを推進していく必要があります。



汚れた水を戻すために必要な量

私たちが何気なく流している食卓の残りが、魚がすめる程度の水質に戻すには何杯分もの浴槽の水が必要です!!



柏原市における水質汚濁・生活排水対策

柏原市では、水質汚濁に関して下水道整備の他、市民のかたに親しんでいただける水辺環境づくりの施策に取り組んでいます。

水辺の自然教室



毎年1回大和川で水辺の環境教育の一環として、小中学生を対象に水辺の自然教室を実施しています。水辺の自然教室とは、その川に生息する魚や水生生物を調査することで、河川の汚れ具合を調べることができます。平成23年度の開催では、投網による魚の調査では、アユの生息が多数観察されました。

河川清掃

水質汚濁やごみの投棄に関する意識を高めるために、大和川・石川クリーン大作戦や恩智川クリーンUPを実施しています。



柏原市生活排水対策推進員



青少年健全育成会主催の地域ふれあい活動「フェスタ」に生活排水対策の啓発事業コーナーのブースを設け、子ども達にCODバックテストによる水の汚れの調査をしていただきました。大和川や恩智川、家庭雑排水の水質を調べ、家庭排水の汚れについての知識を深めてもらいました。平成23年度は、堅下南中学校と堅下小学校で実施しました。

年1回、生活排水対策推進員の知識を深めるために、研修会を実施しています。行く先々での、環境団体との交流や、生活排水に関する史跡や施設を訪れ、楽しみながら勉強会をしています。研修先については、生活排水対策推進員会議で決定しています。平成22年度は、柏原市の水道水の約55%を賄っています淀川の水質をテーマに淀川資料館を訪れ、治水を含めた淀川の歴史についてお話を聞くことができました。また、淀川のわんどについても見学しました。淀川の水は、透明度が高く、ヘドロ臭がしないことに驚きました。



恩智川環境ネットワーク会議への参画
恩智川の水環境改善のために東大阪市、八尾市、柏原市の3市とそれぞれの地域で活動する団体とで設立した恩智川環境ネットワーク会議に参画しています。主な活動としては、各団体との交流・情報交換、河川清掃などです。

ISO14001 環境啓発事業（大和川ミニミニ水族館）

大和川に生息する魚類を展示して、大和川の水環境改善のための啓発活動を行います。

